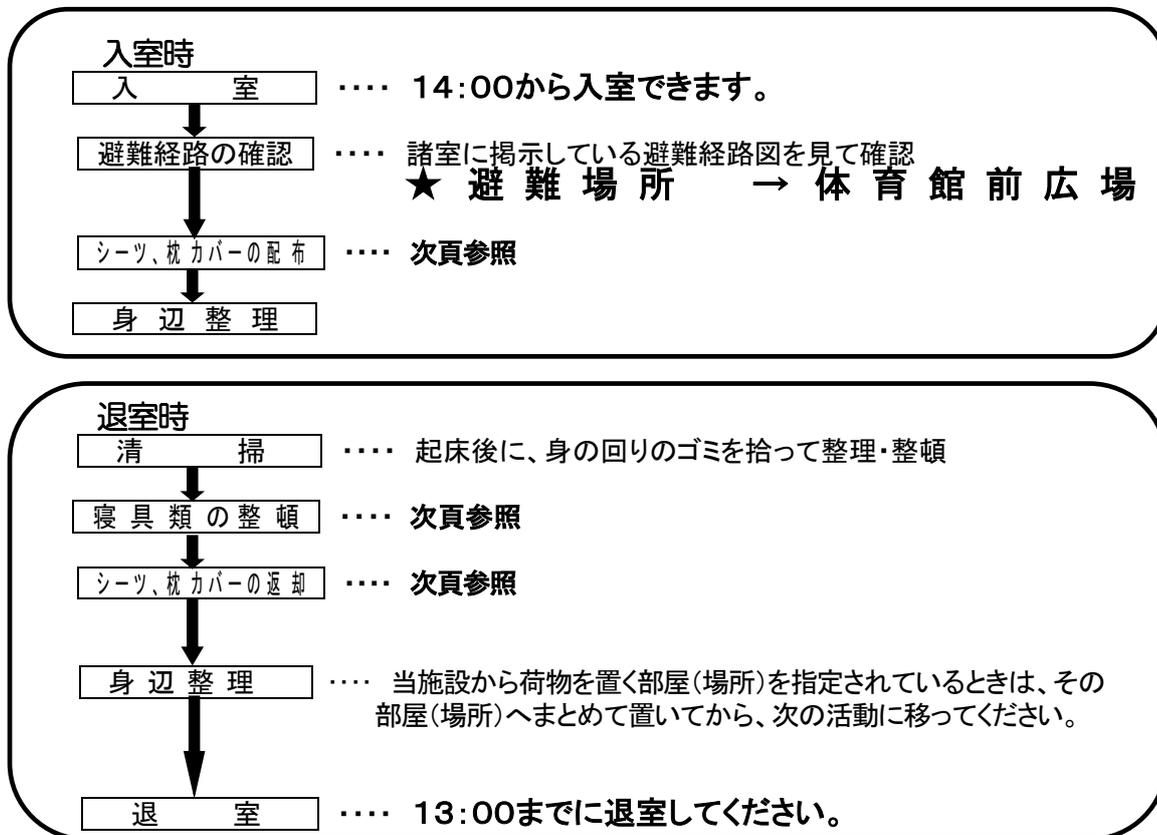


2 宿泊棟での生活

◇ 利用期間: 通年

(1) 宿泊室の利用について 宿泊室は、次の手順により利用してください。



注意事項

- ・ 二段ベッドの上り下りには、特に注意してください。
- ・ 部屋では、さわがないようにしてください。
- ・ ベッドやはしごは、動かさないでください。
- ・ 危険ですから、窓から身を乗り出さないようにしてください。
- ・ **宿泊室内での飲食及び喫煙は、厳禁です。**
- ・ 部屋(宿泊室、研修室等)やトイレ、洗面所から出る時には、照明を消してください。
- ・ 緊急時などに当施設職員等が部屋に入ることがありますのでご了承ください。
- ・ 宿泊室の中でコンセントの差込口がある部屋もありますが、原則、コンセントは使用しないでください。部屋の電気容量の関係で、使用内容によっては宿泊棟のブレーカーが遮断する恐れがあります。

(2) 暖房について

- ・ 11月から3月を目安に暖房を入れます。その場合は、暖房費(210円/人)をいただきます。
- ・ **22:30以降**は暖房を切ります。A棟の暖房器具(ファンコイル)は、冷たい風しか出ませんので、就寝前に必ず送風スイッチを切ってください。夜間及び早朝の冷え込みの対策として、利用者各自の防寒対策をしてください。
- ・ B棟の暖房器具(石油温風ヒーター)は、利用者の方が直接操作してください。
- ・ 暖房器具操作のため、当施設職員もしくは委託業者が入室することがありますのでご了承ください。

(3) シーツ・枕カバー・寝具について

- ① 貸出場所 宿泊棟→A棟2階リネン室(P35参照)
 ロッジに宿泊する場合 → 各ロッジ内玄関
 (テントに宿泊する場合、シーツはありません)
- ② 返却場所 貸出場所と同じ場所に、退所日の朝8:30までに返却してください。
 返却するときは、20枚ずつ交互に重ねてください。
- ③ 貸出枚数 一人あたり、枕(まくら)カバー1枚、シーツ2枚(掛け布団用、敷き布団用各1枚)です。
- ④ 寝具について 下図を参考に使用し、使用後は丁寧にたたんでください。

※ 寝具を汚した場合は、

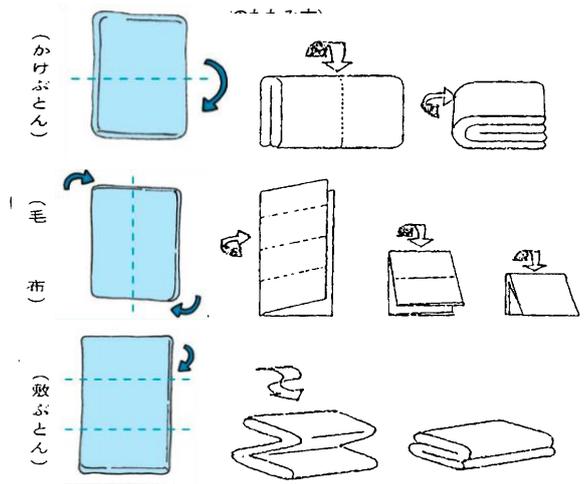
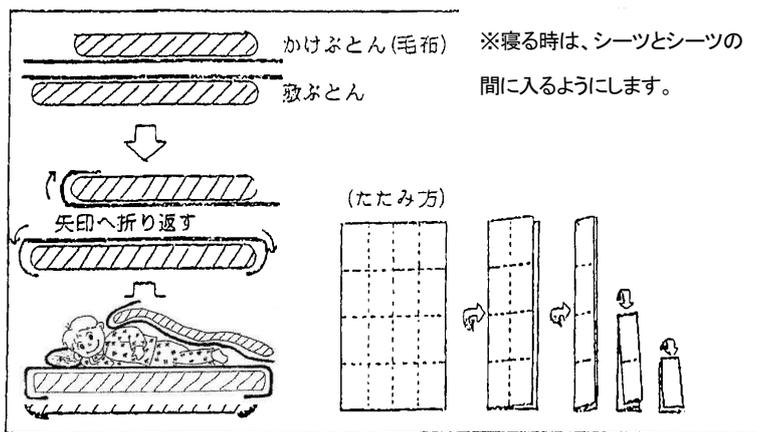
○その旨を事務室にご連絡いただき、リネン室へは、他の寝具とは区別して返却してください。

○その際に、リネン室にある「所定の用紙」に記入していただき、汚れた寝具の上に置いてください。

※ 掛け布団(白いカバーつき)、敷き布団(カバーなし)、毛布(概ね「10月中旬～6月中旬」)

■ シーツ・布団・毛布のたたみ方

(シーツの使い方・たたみ方)



■ 布団の置き方

布団は、はしごのかかっている方に寄せて置く。

はしごのある方から見て布団の端が見えないようにたたむ。



(右側にはしごがかかっているところ)



(左側にはしごがかかっているところ)

(4) 浴室の利用について

- ① 利用時間 決められた時間内に済ませてください。
- | |
|---------------------|
| 4月～9月は 17:00～21:30 |
| 10月～3月は 20:00～22:00 |
- ② 人数 男女最大50人ずつ入ることが可能です。
- ③ 必要な物 足ふきマット、タオル、石けん・シャンプーなどは、個人または団体で用意してください。
- ④ 時間調整 当施設の担当職員が利用調整時に入浴時間帯を指定します。決められた利用時間は厳守してください。
- ⑤ 整理整頓 利用後は洗面器、腰掛け等を元の位置に戻し、引率者が最終確認をしてください。
その他、入浴のマナー(汚さない・さわがない・独占しない)を守ってください。

※ ドライヤーは、各脱衣場で1台のみ使用可能です(ドライヤーは、各団体でご用意ください。)

※ ロッジ利用者(西川ロッジを除く)はロッジ内のシャワーを利用してください。宿泊棟の浴室は利用できません。

※ キャンプ場利用者は、入浴できません(宿泊棟の浴室もロッジのシャワーも利用できません。)

※ シャワーをご利用の際は、火傷に注意し、水の温度を確認してからご利用ください

(5) 食堂の利用について

- ① 利用方法 予約制、セルフサービスです。8人以上の団体で利用可。
- ② 利用時間 宿泊日の夕食から利用できます。
決められた時間内に済ませてください。
- | | |
|----|-------------|
| 朝食 | 7:30～ 8:30 |
| 昼食 | 12:00～13:00 |
| 夕食 | 17:00～18:30 |
- ③ 座席数 300席(P38参照)
- ④ 予約方法 所定の申込用紙(P31を参照)を、遅くとも利用日の1か月前までに当施設へ提出してください。
- ⑤ 予約の変更 食数の変更等は、ご利用3日前(土日祝除く)の正午までに直接食堂業者(グルメサービス)にご連絡ください。
- ⑥ 食堂業者 東洋観光(株)グルメサービス

TEL(082)234-3456(受付:月～金 9:00～17:00)

FAX(082)292-0010

※ 上記の食堂業者がアレルギー対応、各種弁当、キャンプ食材などを含めて、ご注文やご要望等を承ります。詳しくは、直接、上記の食堂業者にお問い合わせください。

- ⑦ 片付け 使用後は、食堂に掲示している片付け方法(テーブル拭きや除菌等)に従い行ってください。
引率者は、整理・整頓ができていないかを、最後に確認してください。

※ 食堂利用時のみ給湯器が利用できます(水筒へ補充するための「お茶の葉」は各団体でご用意ください。)

※ キャンプ場利用者は、食堂の利用はできません(お弁当の注文はできます。)

また、お弁当を注文し、食堂を利用することはできません。

※ 弁当は、10個以上で受け付けます。

(6) その他

- ① 避難経路確認 入室後、まず避難経路、災害時集合場所、保健室をご確認ください。
- ② 宿泊棟の施錠 利用者の安全を守るため、22:30に施錠します。それ以降の出入りはご遠慮ください。
- ③ 保健室の利用 宿泊棟・研修棟の保健室を利用する場合は、事務室にご連絡ください。